

## 関西大学 授業アンケート

## 2023年度春学期 実施マニュアル



Kansai University Center for Teaching & Learning

## 概要

Τ

#### 1 目 的

本アンケートは、授業を受講した学生の声を聞き、学生の学習態度や到 達目標の達成度も踏まえて、当該学期以降の持続的な授業改善に資する情 報を提供することを第1の目的としています。第2に、学生に対する結果 の公表を通じて、回答した学生自身の学習活動の振り返りを促進するとと もに、次学期以降の他の学生の履修上の参考としても役立てることを目的 としています。第3に、広く結果の公表を行うことによって、教員同士の FD・教職員を含む大学運営業務に携わる者のSDを可能にすることや、学 生および教職員等※に対する本学の教育活動への理解を促すことを目的と しています。

こうした目的のもと、本アンケートの結果を教職員および学生に公開し、 活用していくことによって、本学の教育の質保証・質向上の実現を目指し ます。

※インフォメーションシステムログインIDを有する者(詳細はP.20 Q5参照)

## 2 実施期間

## 2023年7月3日(月)~2023年7月31日(月)

## 3 手 順



授業中のアンケート実施にご協力をお願いいたします

結果を分析するために回収率は非常に重要です

●関大LMSのメッセージ機能で送付 または

手順はP.5-6をご確認ください。

●回答依頼用紙を印刷し、授業中に配付 (欠席者がいる場合、適宜、回答依頼用紙の LMS配信を行ってください。)



受講生に配布

受講生に、回答依頼用紙に記載のQRコード (またはURL)を読み取り、アンケートに 回答するよう指示してください。



手順はP.7-13をご確認ください。

アンケート期間中、担任者はインフォメーショ ンシステム「授業アンケート」から回答状況を 確認できます(即時・随時集計)。 期間終了後、全学集計が確定しましたら、全学 平均との比較やクロス集計などを担任者自身で 確認することができます(終了から約2週間 後)。

なお、科目ごとの回答結果PDFはシラバスシス テムを通じて原則学内公開(受講生以外の学生、 担任者以外の教職員含む)されます。 (1)

## 1 回答依頼用紙のダウンロード

※回答依頼用紙は「科目ごと」に異なりますのでご留意ください

以下の方法により、回答依頼用紙をダウンロードすることができます。 ダウンロードした回答依頼用紙を受講生に周知し、アンケートを実施して ください。

(1) インフォメーションシステム「教務情報」>「授業アンケート」> 「科目一覧」の該当力テゴリをクリックする。 「科目一覧 | に カーソルを置く · 関西大学 3 ■ 投資開份 結果を見る N @ CEAS 2 出席管理 ■ IU Ø · KRR · 成為原作 「授業アンケート」 ② 連載連絡(CEASで入力) (4) @ 香菇老名篇 をクリック ♀ 採点入力 該当カテゴリを e firika のシラバス検索 **(2**) システムのTOP画面 クリック(学部、 ⊘ 授業アンケート が表示されます 院、研究科)

(2)「科目一覧」から「QRコード」を選択すると、回答依頼用紙(日本 語Ver.と英語Ver.のPDF2ページ)がダウンロードできます。

								関西大部	* 「授業アンケート」 への回答のお	Smill 1	
()     ()		大学 NIVERSITY Pンケート N	アンケートシステム III-11	_	_			後20 授業アンケートはW を各自のスマートフォ アンケートの回答考 回答問題中(2023) ください。ただし、別 さい。 このアンケートは歴 方は不要です。回答は	QQコードを記入後り回答してください 作時方式で実施しています。下記のJRL とうを可能外的り、回答され後いします。 解説、5分類度で1、回答さんだか。 などのないためでは、101~2023年7月31日( 認知性なの形式がある場合には、その 語動で超んしたがある場合には、その 語動である。 に、離れ知識を行い場人を特定することに	はまたはQRコード ・ き1回です。 月)」に回答して 指示に従ってくだ の・パスワードの入 はありません。	
科目一	覧							QQ-Fttp://www.ka- eng.com/c6/Am/am wor_code-100018M =karial	2 科科名・教員名を確認し、     (19)     (アンタート制造」をクリター、     80     (アンタート制造」をクリター、     (アンタート制造」をクリター、     (アンクスート制造」をクリター、     (アンクスート制造」をクリター、     (アンクスート)     (アンク	日本を確認後、ページ下 り「この内容で展出す をクリック。 「提出来了」が思たされれば、 打となります。 日本ー人につき1回です。	
QKJ-198	-1-LBM	SCREEMS	MEA	204.1-1-1	90485	923	XJH.	※回答提出後、再度やり) ※以下の内容に間違いが	直すことはできません。 ないかを確認し、回答をしてください。		TH KENE
	Ē	7		-	-			開講年度 科目名 担任者	20XX年 · X学期 · 曜 (自動入力) (自動入力)	親	10
	-	-		-				Request for answ	ver to the Kansai University Course	Questionnaire	
	-			-				Please scan the We conduct Course the URL or QR code and answer to the Q	QR code below and answer to the Qu Questionnaire through the web sys a below by using your smartphone Questionnaire.	estionatire. item. Please scan or other devices	- 100
		-	Trans.					The Questionnaire t answered once per July 3, 2023, to your instructor if the	akes about <u>5 minutes</u> to complete person. Please answer during the Monday, July 31, 2023). Howev ey have any other instructions.	and can only be period <u>(Monday,</u> er, please follow	- 22
	-	-	TIME					This Questionnaire of password. The ansi used to identify indi-	does not require personal identificat wers will be statistically processed viduals.	ion such as ID or and will not be	- 10
								①Please scan the QR code.	© Questionnaire; @Please click on "Start @Afr Questionnaire" after answ confirming the course name on " and instructor's name, bott	ter reviewing your wers, please click Submit" at the om of the page.	

## 2 回答依頼用紙を受講生に配布、周知

(1) 関大LMSでの周知方法(または紙の配布、次ページ(3))

ダウンロードした回答依頼用紙を、「**関大LMS」のメッセージ機能**を 通じて受講生に送付してください。

(PDFのP.33-35)

関西大学インフォメーション&関大LMS操作マニュアル

www.kansai-u.ac.jp/ctl/teacher/pdf/kyouin\_2023\_web.pdf

#### (2) 関大LMSでメッセージする際の説明文

受講生に周知する際、以下の周知用テンプレートを活用してください。 適宜手直しいただいて構いませんが、回答しやすいよう配慮をお願いいた します。

【周知用テンプレート】

件名:春学期授業アンケートにご協力ください。

このアンケートの目的は以下の3つです。

第1の目的は、授業を受講した学生の声を聞き、学生の学習態度や到達目標の達成度も踏まえて、当該 学期以降の持続的な授業改善に資する情報を提供することです。第2の目的は、学生に対する結果の 公表を通じて、回答した学生自身の学習活動の振り返りを促進するとともに、次学期以降の他の学生 の履修上の参考としても役立てることです。第3の目的は、広く結果の公表を行うことによって、教 員同士のFD・教職員のSDを可能にすることや、学生および教職員に対する本学の教育活動への理解 を促すことです。これらの目的のもと、このアンケートを実施・活用していくことによって、本学の 教育の質保証・質向上の実現を目指します。

※回答結果は統計としてまとめ、個人情報として公表されることはありません。また、成績評価とは 一切関係がありません。

※回答は任意であり、回答しない場合であっても何ら不利益を被ることはありません。答えたくない 質問があった場合は、飛ばしてもらってかまいません。また、回答を続けたくない事情が生じた場合 には、途中でやめてもかまいません。

※得られた情報は上記の目的以外には利用しません。アンケートの趣旨をよく理解し、率直な声をお 聞かせください。

回答期間:2023年7月3日(月)~2023年7月31日(月) 回答方法:添付資料のQRコードまたはURLを読み取り、スマートフォン・PC等から回答 回答時間:約5分

-————(担任者独自質問・自由記述2・記名を設定する場合、以下を記入)------

- ●独自項目:問10については以下の内容についてお答えください。 <u>(5段階で回答する質問)</u> 例「関連書籍や資料を提示したことにより理解が深まりましたか」
- ●自由記述:2については以下の内容についてお答えください。 <u>(自由記述で回答する質問)</u> 例「本講義で取り上げてほしいテーマがありましたら自由に入力ください」
- ●記名:所属・学年・学籍番号・氏名の入力をお願いします。

(3) 印刷した紙での配布 (または関大LMSメッセージ、前ページ(1))

ダウンロードした回答依頼用紙を印刷し、授業中に配布してください。 日本語Ver.か英語Ver.かは、受講生に応じて、どちらか適宜お選びください。

※欠席者がいる場合、適宜、回答依頼用紙のLMS配信を行ってください。

## (4) 担任者独自質問・自由記述2・記名の指示【学部のみ】

担任者独自質問(問10)・自由記述2・記名は、担任者の判断で設定す ることができます(3つの内いずれかのみの設定も可)。担任者が設定す る場合、関大LMSのメッセージ機能で周知する際には質問事項を前ページ (2)テンプレートのように示してください。また、紙で配布の際には、 前ページ(2)テンプレートの下部設定例を参考に、口頭または担任者が 別途書面をご用意いただくかで示してください。(実際の質問内容は P.14-15参照)

## Ⅲ アンケート結果の閲覧

#### 1 概 要

(1) 期間中、速報値の確認

以下2の手順を確認ください。

## (2)終了後、集計結果の確認

実施期間の終了後、全学集計を行います。約2週間後、全学平均と担当科目の比較表示や科目ごとのクロス集計をすることができます。手順はP.9-13をご確認ください。

※学部アンケートの自由記述内容および大学院アンケートの内容はアン ケート結果(ローデータ)をダウンロードすることで確認ができます。 (P.12参照)

## 2 回答状況(速報値)の確認【学部】

期間中は、担当科目の回答状況を速報値で確認することができます。

(1)インフォメーションシステムにログインし、「教務情報」>「授 業アンケート」をクリック



## (2)「結果をみる」>「担当の科目一覧」をクリックする



## (3) 担当科目の一覧から「集計結果(速報)」をクリックする

			90 g						_							
				結果を見る					-						1	泪一覧
日当のま	3日一智															
		1845-71 + mil		_												
※ 黒計結果(	PDF)は、全子集計	か終了した後に	こ表示されます	0					1-6/6	£						
									2 0 / 0							
計結果 集計結 後期) (PDF	やえ 御	科目コード	授業管理番号	趙昌名	<u>教員コード</u>	教員名	採点担当者所	担当·学部	授業区分	曜日	時限	屆修者数	回答者数	回答案	國修可能当	<sup>遊</sup> 独自認
			-		-		-	-	-					-	12.1	~
															à	
				A DECEMBER OF THE OWNER.			-	-	-					-	100	-
								_							1	_
							_	<b>T</b>	-						1	-
<b>•</b>				or other second	-		-	-	-							-
						1947.0					200 (200	9)				-
					あなたにとってこの使用の構成	は適切でしたか。		12. 1	2 3	1 1						
_					使用は3-5/CL(使用低量、25g	154、1581年)に沿って行われました						-				
				-		NOW GREEKOTIVELED.	2.4	-		0.75	5		-		-	
				5	出行 学習夜望、浄泉、道路のたらに	・検索1単あたり平均してどの増算検索							1.00	110	1100	1.1.1
				7	時間以外に費やしましたか。 この検知について要認知に取り	後みましたか、										
					あなたは、この現象の到金田様	をどの相関連成しましたか。			-		-					
				9	REFERENCE. COMMUN	意義のあるものでしたか。	1.0.0									
					旧任都が示す開発に対して5級	地で評価してください。	1248		1.00							
					5%				5 - AFE: - AFE: 7	1 arts at arts	H H FOT H H FOT	AFON HAFON	arzo.			16%
							53N		_		_		33%		_	145
			/			30%				30%				30%		2%
					167				495					285		
	<i></i>	· · _		10	(値形設料のため表示で書	#ttk3										
		~+ III	コートショー													

## 3 集計結果を閲覧する【学部】

アンケート実施期間終了後、全学集計を行います。約2週間後、集計結 果(PDF形式)を閲覧できます。 ※アンケート回答期間中は表示されません。



## 4 クロス集計を確認する【学部】

各科目の集計結果について、項目ごとにクロス集計をすることができます。

## (1) 「担当の科目一覧」からクロス集計する科目を選択する

	<b>男西</b>	大 NIVERS	<b>学</b>	ィートシス	テム													
ホーム・結果を	見る・授	業アンケー	-ト ・ 担当の	科目一覧														
					結果を見						-						科目	一覧
	1 <b>日</b>		が終了した後	eに表示さ	「クロ 押す	]ス集	┋┼」	列	のボ	<i>.</i> 92	レを	8	時限	屋悠若放	回答者数	回答率	尾燈口能学師 学校	独自設問
	5.7								-		-	-				-		1000
				-	-			80.0	1000	1000	-					10.001		1000
									1.078	1000	-					1000		1000
				-						-	-							1000
	(1																	

## (2) クロス集計する設問を選択し結果を表示させる

分析対象科目 年度			クロス	集計し	たい設問	時限	履修者数		首数		
			۰		設問文(選	択してくだ	さい)				
表側(縦軸)(	(平均点	÷.	2問4 担任者は、	受講生の理解度を	:確かめながら授業	を進めてい	いましたか。				~
表頭(横軸)(	(平均点		段問6 予習復習、	準備、課題のため	に、授業1回あた	り平均して	てどの程度授業	業時間以外	に費やしましたか。		~
2				3	クロス集計表	示					
設問4×設問6の	りクロス	集計				<	Гл		∉弐圭二		
						3			朱司衣小	5	
		3	予習・復習を全く しなかった	30 分未満	30 分~1 時間	未満 1	押す				無効
進めていた	度	数	_						_	_	
		6 */									_

## 5 担当科目の集計結果を比較する【学部】

各科目の集計結果について、科目間で項目比較することができます。

(1) 「結果を見る」から「担当の科目比較」を表示する



## (2)比較する科目を選択しグラフを表示する

(2科目以上選択することも可能)



## 6 アンケート結果のデータをダウンロードする【学部・大学院】

アンケート結果(ローデータ)をダウンロードすることができます。

## (1) 科目ごとのローデータをダウンロードする



## 7 集計結果の公開・非公開設定をする【学部】

集計結果(PDF形式)は、回答期間終了後、1か月以内を目途にシラバスシステムを通じて原則学内へ公開されます。非公開を希望する場合は、 8月21日(月)までに設定変更をしていただく必要がありますので必ずご確認ください。

※「公開」では、担任者、受講生、受講生以外の学生および担任者以外の 教職員の閲覧が可能です。

※「非公開」を選択した場合、結果は担任者のみが閲覧できます。受講生、 受講生以外の学生および担任者以外の教職員は閲覧不可です。 ※シラバスシステムからの閲覧方法はP.18を参照してください。

<ul> <li>本一ム ・科目一覧 ・授業アンケート ・料目一覧</li> <li>基本情報</li> <li>アンケート名 2021春学期 学部</li> <li>科目一覧</li> </ul>	
基本情報 <b>アンケート名</b> 2021春学期 学部 科目一覧	
アンケート名     2021香学期 学部       科目一覧	
科目一覧	
科目一頭	
<b>秋日</b> — 臀	CSV出力
村日見	
1-9/9件 表示件数:	10件 20任 30任 50任 100任
	全任表示 Q 股り込み
教員コード 教員名 サブ教員 <mark>理点担当者所</mark> 担当、学部 授業区分 曜日 時限 服修者数 <sup>服修可能学部</sup> 独自股間	<b>クラス</b> 公開範囲
1615 TUTURE TUTURE 178 178 8760 8 1 1.1 1.0 108	○公開 ●非公開
NAL 1.7.88 1.7.88 176 176 8760 8 1 1.1.1 1.1	●公開 ○非公開
NOT TUTOR TUTOR 176 176 8760 8 4 4.3. 108	●公開 ○非公開
NAME VOTUDE VOTUDE AND AND AND A 1 10-X AVE	●公開 ○非公開
1015 TUTUER 278 278 8765 8 1 202 108	●公開 ○非公開
NOL 11/148 278 278 8762 8 3 8.2 108	●公開 ○非公開
1010 TUTUME AND AND AND A 1 1.0 TOR	●公開 ○非公開
NOT 11-71-88 276 276 8762 8 2 10.2 11-8	●公開 ○非公開
1010 TUDAR TUDAR 270 270 8700 8 5 312 108	<ul> <li>         ●公開         〇非公開     </li> </ul>
	- 14/10 - 77 14/10
1-9/9件 表示件数:	10/# 20 30/# 50/# 100/#
アンケートシュームの「利	日—啓」

画面から「公開・非公開」を設定する

## Ⅳ アンケート質問項目

## 1 授業アンケート 質問項目 【学部】

受講生には、以下の質問項目10問(全学共通9問+担当者独自1問)に 加え、学部独自質問(最大5問)を尋ねています。

- **Q1 あなたにとってこの授業の進度は適切でしたか。** ①遅い ②やや遅い ③適切 ④やや速い ⑤速い
- **Q2 あなたにとってこの授業の難易度は適切でしたか。** ①易しい ②やや易しい ③適切 ④やや難しい ⑤難しい
- Q3 授業はシラバス(授業概要、到達目標、授業計画)に沿って行われましたか。 ①行われた ②ある程度行われた ③どちらともいえない ④あまり行われなかった ⑤行われなかった ⑥シラバスを見ていない
- **Q4 担任者は、受講生の理解度を確かめながら授業を進めていましたか。** ①進めていた ②ある程度進めていた ③どちらともいえない ④あまり進めていなかった ⑤進めていなかった
- Q5 この授業で工夫してほしいと思うものをすべて選んでください。(複数選択) ①シラバス ②授業計画 ③配付教材 ④授業中の環境 ⑤説明の仕方 ⑥提示の仕方(板書やパワーポイントなど) ⑦授業内容 ⑧時間外学習の支援 ⑨学生への接し方 ⑩課題のフィードバック ⑪特にない
- Q6 予習復習、準備、課題のために、授業1回あたり平均してどの程度授業時間 以外に費やしましたか。
  - ①予習・復習を全くしなかった ②30分未満 ③30分~1時間未満
- ④1~2時間未満 ⑤2~3時間未満 ⑥3時間以上
- **Q7 この授業について意欲的に取り組みましたか。** ①意欲的に取り組んだ ②ある程度意欲的に取り組んだ ③どちらともいえない ④あまり意欲的に取り組んでいない ⑤意欲的に取り組んでいない
- Q8 あなたは、この授業の到達目標をどの程度達成しましたか。 ①達成できた ②ある程度達成できた ③あまり達成できなかった ④達成できなかった ⑤到達目標を知らない
- Q9 総合的に判断して、この授業は意義のあるものでしたか。
  - ①意義のあるものだった ②ある程度意義のあるものだった
  - ③どちらともいえない ④あまり意義あるものでなかった
  - ⑤意義のあるものでなかった
- Q10 担当者独自質問(設定する場合のみ)

※質問内容は、本アンケートへの回答について受講生に周知する際に示す。 (P.5-6参照)

Q4は、対面授業でない場合でもお答えください。例えば、授業外であっても関大LMSなどを用いて 理解度を確認している場合やレポートなどによる確認の場合もありますので、それも含めて総合的に 回答してください。

Q5は、対面授業でない場合は、あてはまるもののみ回答してください。「⑥提示の仕方」は板書ではなくパワーポイントのみで回答してください。

## 2 授業アンケート自由記述項目【学部】

受講生は、下記の自由記述項目をアンケート回答時に入力することができます。なお、2は担任者が質問項目を設定できますので、受講生に尋ねたい質問項目がある場合には、受講生に本アンケートへの回答について周知する際にお示しください(P.5-6参照)。

記入上の注意:

この授業に対する意見・要望等(施設設備に対するものも含む)がありましたら、自 由に入力してください。内容は担任者が直接閲覧するものです。入力にあたっては下 記の注意事項を守ってください。

①授業改善に関連しない事項は入力しないでください。特に容姿・差別・民族・出身(国・地域)等に関わる差別的・侮辱的表現は厳に慎んでください。

②複数担任の担当する科目の場合は、どの教員に対するコメントであるかを明記して ください。

1 この授業の①よかったところ、②継続してほしいところ、③改善・提案できると ころがあれば入力してください。

2 以下、担任者の指示がある場合にのみ入力してください(指示がない場合には、 何も記入しないでください)。

必要に応じて、所属・学年・学籍番号・氏名の入力を受講生に指示する ことができます。担任者の判断により入力の必要がある場合には、受講生 に本アンケートへの回答について周知する際にお示しください(P.5-6参 照)。

※以下、担任者からの指示があった場合に入力してください。1 所属(学部・研究科)

- 2 学年
- 3 学籍番号
- 4 氏名

## 3 授業アンケート 質問項目 【大学院】

#### (1) 理工学研究科を除く研究科のアンケート

次の各項目についてお答えください。

この授業の内容はいかがでしたか。(内容:授業内容が期待どおりであったか、わかりやすくする工夫がなされていたか等)

2 この授業についての教授方法は適切だと思いましたか。(内容:担任者の姿勢、配付資料の適切さ、情報機器の利用等)

3 この授業による成果は満足のいくものでしたか。(内容:理解することができたか、受講前より興味を持ったか等)

4 この授業に対するあなたの受講姿勢はいかがでしたか。(内容:よく出席したか、予習·復習など意欲的に取り組んだか等)

5 この授業に関する施設・設備・機器は適切でしたか。(内容:設備・情報機器等の充実度、効果等)

6 その他、この授業に関するご意見をお書きください。

※質問5は、受講科目が対面授業の場合にのみ回答してください。

(2)理工学研究科のアンケート

次の各項目についてお答えください。

1 この科目を受講して良かったと思われる点を記述してください。

2 この科目の講義方法について提案できることがあれば記述してください。

3 その他、この講義に関する意見があれば記述してください。

## V 学生・教職員からの結果閲覧方法

## 1 結果閲覧方法(学生・教職員)

学生や教職員は、以下の方法で過年度(2020年度以降)を含む科目ご との集計結果の閲覧が可能です。

(1)インフォメーションシステムにログインし、「教務情報」>「シラ バス検索」をクリックする



(2)「科目検索」から該当科目を検索すると、シラバス内の最下部に結 果PDFが表示されます(未実施の科目は項目自体が非表示)。

⑧ 関西大学 シラバスシステム State	aff Site
シラバス入稿管理シラバス検索	シラバス機能管理 操作マニュアル
■ シラバス検索/>	対象年度の切換ができます
2022 ▼ 年度: )講義要項のデータペースを検索し         ・ カリキュラム検索 3         ・ クリキュラム検索 3         ・ クリキューション         ・ クリーション         ・ クリーション	ノます /Course Year
大学 大分類 北语於實知日,全学共语知日,於實知日	Account Date         MR - FRE / Evaluation Criteria - Assessment Policy           PELL AT LEASTRA & CO., MR.P., ME.R.A. S., MC.A., Dector Transferences, Added, MR.R., MERG, MR.           MARCHARGE & CO. C. CONTROL AT LEAST CONTROL FOR CONTROL FROM A SEC.           MARCHARGE & CO. C. CONTROL AT LEAST CONTROL FOR CONTROL FROM A SEC.           MARCHARGE & CO. C. CONTROL AT LEAST CONTROL FOR CONTROL FROM A SEC.           MARCHARGE & CO. C. CONTROL AT LEAST CONTROL FOR
	PDF形式で結果を閲覧 できます
5	Contraction of Contraction Contraction Contraction     Contraction Contraction     Contraction     Contraction     Contraction     Contraction     Contraction     Contraction     Contraction     Contraction     Contraction     Contraction     Contraction



## Q1 3つのポリシー、シラバスとの関係はどのようになっていますか。

A: 建学の精神、学是から導かれた「考動力」の育成を軸として、大学全体の3つのポリシー(ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー)をHP上に公開しています。また、大学全体の方針を踏まえ、13学部がそれぞれの3つのポリシーを示し、これもHP上で公開しています。

シラバスでは、各学部のディプロマ・ポリシーに基づき、個々の授業科 目の関係(対応)を明示しています。担任する科目の関係性を整理するこ とで学士課程(カリキュラム)を通じて育成すべき学力・能力を可視化す ることが目的です。

そのなかで授業アンケートは、個々の授業のそれぞれの到達目標への到 達度を通じて、それぞれがディプロマ・ポリシーの達成に向けて適切な貢 献をはたしているのかどうかをボトムアップ的に確認をすることが可能と なります。

## Q2 担任者独自質問(学部のみ)は、どのように活用すればよいですか。

A: 担任者が独自に受講生に聞きたい項目をアンケートすることができます。

問10や自由記述2を活用してください。例えば、TA(ティーチングアシ スタント)やLA(ラーニングアシスタント)を活用している場合の効果検 証に活用したり、関連書籍や資料を提示して理解が深まったかといった理 解度の確認をしたりと、活用方法は様々です。

活用方法などの支援は、教育開発支援センターが行っていますのでお気 軽にお尋ねください。

#### Q3 URL・QRコードは、全科目で共通のものですか。

A: URL・QRコードは科目ごとに異なります。

担任科目以外のURL・QRコードを読み取り回答すると、正しい回答には なりません。回答にあたっては、「年度・学期」「科目名」「担任者名」 が回答画面に表示されますので、必ず確認するよう受講生に指示してくだ さい。

## Q4 受講生の匿名性は守られますか。

A: 守られます。

受講生はURL・QRコードを読み取り回答する際には、個人情報の入力は 必要ありません。また、システム上、回答者を識別することはできない仕 組みとなっています。

※自由記述項目で担任者が設定した場合のみ個人の特定がされます。 (P.15参照)

## Q5 授業アンケート結果の公開範囲について教えてください。

A: 公開範囲は次のとおりです。

学部の授業アンケートの科目ごとの回答結果

⇒集計完了後、インフォメーションシステムログインIDを有する者にシラ バスシステムを通じて原則学内へ公開されます(P.18)。非公開(担任者の み確認)を選択する場合は、非公開設定を行ってください(P.13)。なお、 学部アンケートの自由記述項目は公開対象に含みませんので、担任者のみの 確認となります。

※インフォメーションシステムログインIDを有する者とは、学生/教員(専 任・非常勤・客員教授・研究員・名誉教授)/職員(専任・定時)を指します。 上記の他、役員(理事長・理事・監事・評議員・顧問)もIDを有し、広く 結果の公開を行うことによって、大学運営業務に携わる者のSDを可能にし ます。

②学部の授業アンケートの全学集計結果

⇒回答期間終了後、教育開発支援センターが集計し、その結果をWebページ にて一般公開します。

https://www.kansai-u.ac.jp/ctl/teacher/enquete.html

③大学院の授業アンケートの回答結果

大学院の授業アンケートの回答結果については担任者のみの確認とし、公開 されません。

#### Q6 授業アンケートの結果は教員の勤務評定に使われますか。

A: 使用されません。

授業アンケート実施にあたり、結果の活用にはガイドラインを定めてい ます。ガイドラインには、「教員個人の評価の資料としては取り扱わな い」と明記されており、アンケート結果は、勤務評定には使わないことと しています。

#### Q7 オムニバス形式の授業はどのように実施したらよいですか。

A: オムニバス形式の授業では、採点担当者の指示に従ってください。

オムニバス形式の授業では、担任者全員が授業アンケートシステムを操作できますが、受講生への周知等については、採点担当者の指示に従い、 適宜調整をお願いします。

なお、受講生の回答結果についても担任者全員が閲覧することが可能で す。インフォメーションシステム「授業アンケート」から結果が閲覧でき ます。詳細はP.7を参照ください。

## Q8 アンケートは決められた期間にしか回答できないのでしょうか。

A回答期間は、7月3日(月)~7月31日(月)としています。

未回答者等がいる場合を想定して、7月末までの回答が可能です。

## Q9 受講生が回答をやり直すことは可能ですか。

A: できません。

回答を終え、「提出」ボタンを押すと、その授業科目の回答は確定され ます。一度確定されると、担任者および受講生が回答を修正することはで きません。そのため、回答前には「年度・学期」「科目名」「担任者名」 を確認のうえ、回答は修正できない旨を説明してください。

#### Q10 結果のローデータはダウンロードできますか。

A: アンケートシステムからダウンロードできます。

P.12をご参照ください。

## Q11 授業中にアンケートを実施する必要があるのでしょうか。

A: 授業内でアンケートの実施をお願いします。

授業時間内にアンケートを実施することは、受講生が自身の学習成果に 関してできるだけ正確な自己評価を行うために望ましいと考えています。 また、授業内にてQRコードの配付・回収を行うことで受講生以外の回答を 避けることも可能です。加えて、授業時間外では回答を失念する学生がい ることも懸念されます。

以上の理由から授業時間内に授業アンケートを実施することは望ましい ことではありますが、授業の進捗状況などに合わせまして、担任者の裁量 のもとで柔軟に対応いただきたくお願いいたします。

# Q12 回答先へのアクセスはKU-Wifiからの接続でないといけないのですか。

A: 必ずしもKU-Wifiからの接続である必要はありません。

受講生が個人で契約しているキャリア回線(docomo、au、SoftBank等の回線)でもアンケートに回答することができます。なお、キャリア回線による接続は契約プランによっては料金が発生する場合があります。キャリア回線を用いたアクセスが学生の意思に基づくものであればそれを止める必要はありませんが、キャリア回線で回答するよう受講生に指示することはやめてください。

## Q13 スマートフォンを持っていない受講生にはどう対応したらよい ですか。

A: スマートフォン以外の端末から回答をお願いします。

PC教室や自宅のPCなどから、回答期間中に回答をするように指示してく ださい。その際に、QRコードが必要な場合は、回答依頼用紙を渡し(持ち 帰り)回答するように指示をお願いします。

また、スマートフォン、ノートPC、タブレットなど、授業内でQRコード を読み取ることのできる端末を持っている場合には、負担でない限りそれ を持参するようアンケート実施の前の週までに指示しておくとスムーズに アンケートの実施が可能です。

# Q14 「授業アンケート」システム内の教員名・科目名等が誤変換されています。

A: アンケートシステム利用時は、以下の推奨環境で使用ください。

■ Windows (PC) Microsoft Edge、Google Chrome、Mozilla Firefox

■ Mac (PC) Safari

※翻訳ツール等の拡張機能を使用した場合、推奨環境内においても文字化 けする場合がありますので、その際は教育開発支援センター事務局までお 問い合わせください。

## Q15 授業アンケートの担当部署はどこですか。

A: 担当部署は教育開発支援センターです。

ご不明な点などございましたら、下記までお問い合わせください。

【授業アンケートに関する問い合わせ先】 教育開発支援センター事務局(尚文館3階) E-mail: ctl-staff@ml.kandai.jp



 $\odot$  2023 Center for Teaching & Learning, Kansai University